

# 間伐を進めよう!

森林を健全に育成するために欠かせない間伐。  
今年も間伐推進強化期間（毎年10～11月）には、  
様々な活動が実施されました。



司会を務める飯塚さん

10月21日、ミス日本「みどりの女神」飯塚帆南さんの司会により、『Forest Good 2016～間伐・間伐材利用コンクール～』の表彰式が東京大手町で開催されました。

全国各地で行われている様々な取組の中から、林野庁長官賞を受賞した「中林建設株式会社（大阪府）」及び「とよた森林学校（愛知県）」をはじめ12団体が表彰されました。

## 製品づくり・利用部門 中林建設株式会社



間伐材を利用した斜面防護と森の再生を実現する「全天候フォレストベンチ工法」を開発。

## 間伐実践・環境教育部門 とよた森林学校



豊田市の森づくりに関する教育・啓発事業として、平成18年開校以来、人材育成や出前講座など、森林を次代へ引継ぐ取組を実施。



## 間伐・間伐材利用促進 農林水産省「消費者の部屋」特別展示

10月31日（月）から11月4日（金）まで、間伐・間伐材利用コンクールで表彰を受けた団体がやっている自治体と連携した人材育成や間伐体験教室の取組、間伐材製品等を展示・紹介しました。

また、コンクール事務局（NPO法人エコロジーオンライン）と女子美術大学との連携から生まれた森のキャラクターもお披露目されました。さらに、女子美大生の皆さん自ら創作した「かんばつ体操」が実演され、狭い会場、至近距離のギャラリーという悪条件にも臆することなく演技を約1時間の間に8回も熱演。会場は終始笑顔に包まれていました。



これが「かんばつ体操」だ!



なお、間伐・間伐材利用コンクールの概要やかんばつ体操については、下記のホームページでご覧になれます。

URL : <http://www.eco-online.org/forest-good/>